

み・ん・な・消・え・る

1996年12月・人類は滅亡した——なぜ?
謎の鍵を握る12モンキーズとは…

12モンキーズ

TWELVE MONKEYS

ブルース・ウィリス / マデリーン・ストウ / ブラッド・ピット

テリー・ギリアム監督作品
制作総指揮: ロバート・キャプラー、ケイリー・レイバインソン、ロバート・コスバーク/原案: "LA JETEE" 制作: カリス・マルケル/脚本: デヴィッド・ヒーブルズ&ジャネット・ヒーブルズ/製作: チャールズ・ロブセン
監修: テリー・ギリアム/サントラ盤: MCAピクチャー/ヴァレーション/ハヤカワ文庫SF刊/配給: 松竹富士株式会社



12モンキーズ —とは？

トゥエルブ

それが、すべての謎を解く鍵だ！



21世紀初頭、全世界に蔓延した細菌によって地球は死滅寸前だった。地上を覆いつくしたその細菌を避けるために、密閉された地下都市で生活している残されたわずかな地球人たち。いまだ正体のつ

かめめ細菌を追って、鍵を握る時代“1996年”に、ひとりの男（ブルース・ウィリス）が送られた。彼が見つけた巨大な謎——“12（トゥエルブ）モンキーズ”とは、一体何か？ 知られざる兵器か？ 秘密の軍隊か？ それとも……？

次々と深まる謎を追って、激突する3人のビッグスター〈ブルース・ウィリス ブラッド・ピット マデリーヌ・ストウ〉。これは巧妙に張りめぐらされた伏線と、時間刻みのスリリングな緊張感に包まれた壮大な超一級サスペンスだ！

超スケールの大ヒット・サスペンス!



アメリカでは、95年12/27にニューヨーク、ロサンゼルス他3館にて公開、4日間で1館あたりの興収61000ドルという驚異的な動員を、

さらに翌週、96年1/5に1533館にて拡大公開されるや、強豪ヒット作を押さえて興収トップチャート1位を記録。謎が謎を呼ぶ展開が話題となり、全米に“12（トゥエルブ）”現象を蔓延させた。

監督は、驚異的なビジョンを駆使して、観る者のイマジネーションを刺激し続ける巨匠テリー・ギリアム。新世紀への本格的なカウントダウンを開始した1996年最高のプロジェクト——が始動する。



●ブルース・ウィリス
(ジェームズ・コール)
12モンキーズに秘められた謎を追って、時を超える男
超大作の主人公として、いまやハリウッドを代表するトップ・スター。

BRUCE WILLIS



●ブラッド・ピット
(ジェフリー・ゴインズ)
12モンキーズの謎を握る男。その正体は？
本作でゴールデングローブ賞を助演男優賞受賞。
“7”の次は、“12”に挑む。

PITT



●マデリーヌ・ストウ
(キャサリン・ライリー)
1996年に降り立ったコールと、やがて心を通わせていく美しい精神科医
『不法侵入』『ラスト・オブ・モヒカン』等で繊細な魅力を放つアクトレス。

MADELEINE STOWE



配給：松竹富士/サントラ盤：MCAビクター
ノヴェライゼーション：ハヤカワ文庫SF刊

6月29日(土)よりロードショー! ◎特別ご鑑賞券絶賛発売中!
一般¥1500/学生¥1300/ペアチケット(お二人で)¥2800(当日・高校生¥1500)

ピカデリー1 新宿 03(3201)2881
ピカデリー1 新宿 03(3352)1771
ジョイシネマ1 新宿 03(3209)6180
セントラル 上野 03(3832)0057
ピカデリー 横浜 045(261)2886
チネグランデ 川崎 044(211)6125
らぼーと セントラル 船橋 0474(31)0088
柏松竹 0471(63)0760